令和９年度 外国人留学生選抜（第１期）（第２期）
合否判定資料作成基準

入学者選抜合否判定資料作成会議において，理解力の確認，小論文，面接の３判定資料をもとに合否判定原案を作成する。

入学試験管理委員会は，上記の資料をもとに合否判定案を作成する。

理解力の確認

１００点満点で採点し，評価点とする。

小 論 文

実施委員（小論文採点担当者）が各々１０段階で採点し，平均点を５０点満点（小数点以下第２位を四捨五入）に換算し，評価点とする。

複数の委員が素点「２」以下の採点をした場合は，総合成績にかかわらず不合格とする。

面　　接

実施委員（面接担当者）が各々４０点満点で採点し，平均点を５０点満点（小数点以下第２位を四捨五入）に換算し，評価点とする。

複数の委員が素点「８」以下の採点をした場合は，総合成績にかかわらず不合格とする。

序列化の方法

１　理解力の確認，小論文及び面接の各評価点の合計を総合成績とし，合計点が高い順に並べる。

２　上記で，同序列の場合，理解力の確認の評価点が高い順に並べる。

３　上記で，更に同序列の場合，面接の評価点が高い順に並べる。

以　　上